

## 三田市議会市民との意見交換会 実施報告書

意見交換会名	三田市議会報告会 お聞かせください“みなさんの声”	班名	2班
開催日時	令和5年4月23日(日) 午前10時～午前11時30分		
開催場所	市役所6階 委員会室		
出席議員	(班長) 福田(秀) (副班長・司会) 肥後 出席議員: 今北、北本、長尾(記録)、小杉、林		
参加人数	3人		
実施概要 (テーマ・報告 内容・進行等)	◆議会報告 ①令和5年度予算審査報告 ②意見・提案に係る議会見解報告 ◆意見交換 ・予算審査報告について ・事前提出意見・提案について ・その他意見について		
主な意見・ 要望・提案 (意見交換の 内容)	<b>【令和5年度予算審査報告】</b> Q 三田市の令和5年度予算の内教育費は46億円。明石市は127億円である。令和4年度より市の教育予算が減っており、もっと取り組むべきと考えるが、前年度との比較と振り分けを教えてください。 A 令和4年度予算ではエレベーター設置などの改修事業等があり、大きくはその分が減っている。明石市と人口規模が違うので単純に比較はできないが、三田市においては、令和5年度の新規事業予算として不登校等対策事業や部活動指導員配置の拡充、小学校体力・運動能力アップサポーター派遣事業、学校給食費保護者負担軽減事業などを計上している。 ◎要望事項として 市の事業投資は市民から意見を聴取する会をつくって欲しい。  <b>【その他の意見】</b> Q 近郊都市の立地を活かした住宅事業政策をして欲しい。またテクノパークは、どのように変わるのか？ A 三田市の利点は、都市近郊にあり、高速道路の結節点や自然が豊か、災害リスクが低いことなどである。今後、第三テクノパークを整備し、新たな産業集積地を形成することになっている。 また、子育て世帯に対して、空き家リフォーム補助や住み替え支援補助事業を創設して移住・定住促進をする予定である。 Q 不登校児に対して、教員の不足などで、現状は十分な対応ができていないと考えるが、どのような対応をしていくのか。 A 担任教員での対応が前提となる。教員の総数はクラス数に応じて県が配置する。担任教員だけで対応しきれない場合は、生徒指導教員や加配教員、養護		

	<p>教諭などが対応している。また、支える仕組みとしてスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置している。</p> <p>別室登校には子どものサポーターを設置し補助的な対応をしている。</p> <p>令和5年度から子どもの心の相談員が小学校4校に配置された。</p> <p>Q 武庫小学校で1クラス42人学級があるが。</p> <p>A 1クラスの上限は40人である。議会として確認する。</p> <p>Q 不登校児は全国で25万人いるが、三田市では例年に比べてどれくらい増えたか。</p> <p>A 増減は把握していないが中学校170人、小学校89人である。</p> <p>Q 三田市でのいじめ事象はどれくらいあるか。</p> <p>A どの段階でいじめと認定するかにもよるので正確な数は把握していない。</p> <p>◎要望事項として</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・不登校の話があったが、40何名もいたとは思わなかった。原因をしっかりと調べて対策をして欲しい。</li></ul> <p>Q マスク着用時のリスクについての周知、説明はどのようになっているのか。</p> <p>A 4月からマスクの着用は求めないことを周知しているところであるが、4月7日付でマスクの着用は求めないことを再度周知徹底している。</p> <p>しかし、着用を希望する児童や事情により必要な児童には強くは求めていない。今後も国県の指導をもとに行う。</p> <p>Q 教育委員会はマスク着用のデメリットを伝えていない。また、入学式ではマスクを外していたが、授業では着用している。また、小学校の卒業式では外していたが、中学校の入学式では着用している。指導はどのようになっているのか。</p> <p>A 議会として現状を確認し、指導内容が異ならないように求める。</p>
--	---

上記のとおり、実施いたしましたので報告します。

令和5年4月24日

議会改革推進会議委員長 様

班長 福田 秀章